

⑥発達性協調運動症（Developmental Coordination Disorder） 講師：岩永 竜一郎

<発達障害児にみられる運動の問題>

- ・姿勢保持が困難
- ・体操の真似がうまくできない
- ・手先が不器用
- ・文字が上手く書けない 等

<他の問題とDCDの関連>

- ・学習障害（LD）やADHDの併存が報告されている。

ADHD児の 55.2%/DCD

LD児の 17.8%/DCD

- ・巧緻運動スキル、眼球運動、動作模倣の問題も随伴する報告もある。

<DCD者の青年期以降の問題>

- ・成人期早期では、運転、道具使用など複雑で機械的な運動技能を用いる際困難さを認める。
- ・メモを取る、素早く書字ができないなど職場での遂行能力に影響を与えることがある
- ・DCDの若者は社会参加、QOL、生活満足度が低値、抑うつ傾向がみられやすい。